

サステナビリティを実現する広告でのCSR活動 ～交通事故のない社会を目指して～



株式会社アーバン企画

Copyright © 2020 URBAN PLANNING All Rights Reserved.

はじめに

このたびは交通安全関連商品で地域社会に貢献する「ぴかっとわたるくん」という製品に関するご提案をいたしたく、ご案内申し上げます。

企業の責任が常に求められる今日の社会では、貴社におかれましても既にCSR活動には目を向けられているかと存じます。その一方で、特に地域社会への貢献においてはボランティア・寄付金・イベント開催など一過性のものでは効果が薄く、継続して実施すれば多くの費用や時間が必要となります。特性上、費用対効果を求めることも難しく、効果的なCSR活動の取り組みには日々頭を悩まされていることと推察いたします。

今回弊社が提案させていただくサービスでは、交通事故のない社会をステークホルダーとともに目指しつつ、継続した広告掲出により貴社のサステナビリティにも寄与するものと確信しております。

つきましては本提案書の内容をご検討のうえ、ご採用賜りますようお願い申し上げます。



この数字、何だかわかりますか？

82.9%



歩行者が待つ「信号機のない横断歩道」で
一時停止しなかった車の割合です。

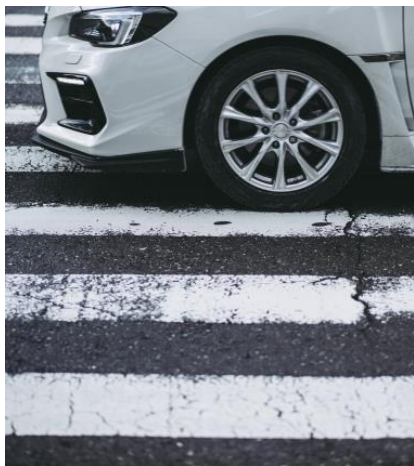
実は**8割以上**のクルマが
一時停止しないという結果に。

※2019年、全都道府県でJAFが実施した調査による

❖ 横断歩道は歩行者優先です

信号機のない横断歩道における歩行者の事故件数

(平成26年～平成30年)



死亡事故 → 450件

負傷事故 → 21,255件

その行為...道路交通法違反です。

- ✓ **横断歩行者等妨害等違反** 【横断歩道等における歩行者等の優先】(道路交通法第38条関係)

横断中または横断しようとする歩行者等がいるときは、
横断歩道の前で一時停止し、その歩行者等の通行を妨げないようにしなければならない。

これに違反すると...大型...12,000円 普通...9,000円 二輪...7,000円 原付...6,000円

※違反点...2点

信号機のない横断歩道を
安全に渡るために開発された
歩行者横断点滅器

ぴかっと わたるくん

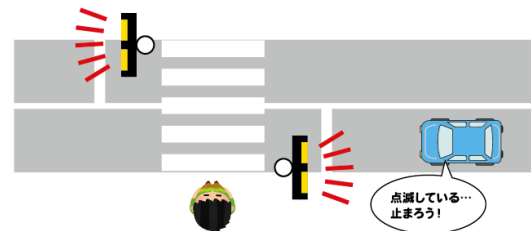
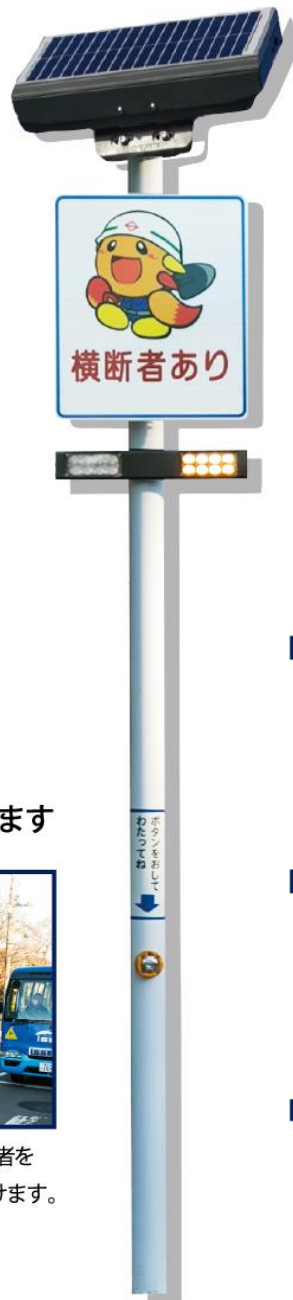
ぴかっとわたるくんが点滅し、車両へ歩行者の存在を知らせます



横断する際にボタンを押します。



LEDの点滅によってドライバーへ横断者を知らせることで、安心して横断いただけます。



POINT

1

メンテナンスフリー

上部に取り付けたソーラーパネルで充電可能するため、電源不要です。
5年間メンテナンスフリーで、管理しやすい製品です。

POINT

2

コスト削減に成功

シンプルな設計にしたことで、信号機よりも製品・施工・メンテナンスにおいてコストを削減することに成功しました。

POINT

3

LEDで明るく知らせる

16個のLEDが明るく点滅することで、ドライバーに素早く歩行者の存在を知らせます。
発行色は黄色で視認しやすいカラーです。

❖ 設置事例および効果



神奈川県横浜市
生活道路



昼間点灯動画



三重県伊勢市
生活道路



夜間点灯動画



愛知県豊田市
スクールゾーン



昼間点灯動画



愛知県大府市
スクールゾーン



昼間点灯動画

導入後の一時停止率



❖ 従来の広告とは一線を画す 地域貢献型メディア

従来(電柱広告・看板)



企業側



地域住民

一方的な情報発信になりがち
公益性は低い

ぴかっとわたるくん



企業側



地域住民

地域社会に貢献 = CSR活動

歩行者横断点減機

「ぴかっとわたるくん」なら

【企業側のメリット】

- ・信頼獲得
- ・認知度アップ

【地域住民のメリット】

- ・不安解消
- ・交通事故減少

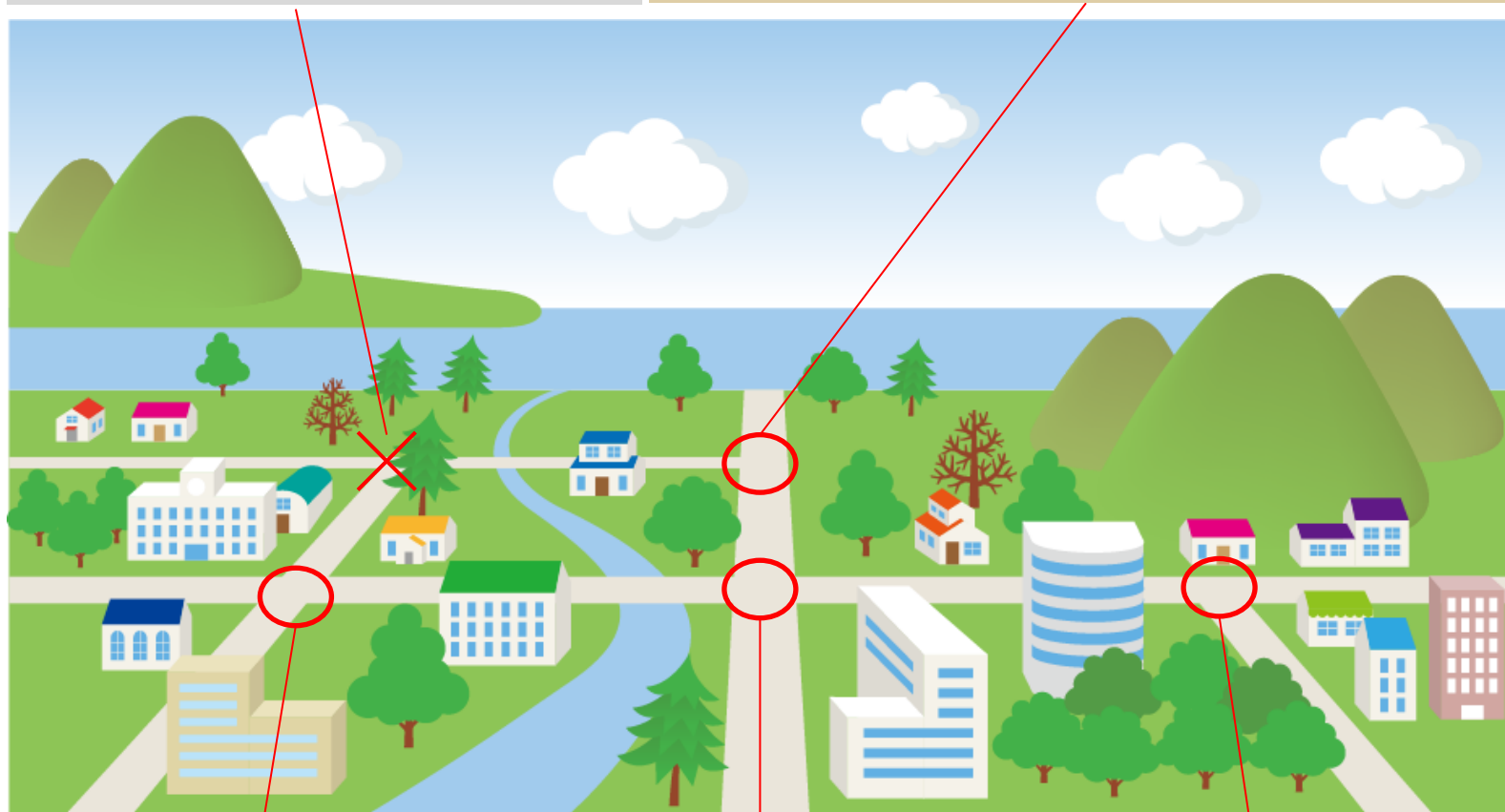
❖ 設置場所の検討イメージ

【設置断念】

地中に配管が通っているため埋設できない。

【会社所在地周辺】

地域に根ざした企業であることを対外的にアピール可能。



【通学路】

学校の目の前。付近に信号機が少なく、急な飛び出しによる接触事故が危惧される。保護者は日頃から不安に感じているはず。

【生活道路】

常に交通量が多く、運転者に向けての発信に有効。道幅が広いため高齢者が短時間で渡るのは困難で、信号機のあるところまで迂回することも。

【自社工場付近】

騒音のほか大型車の出入りもあるため、設置することで近隣住民へのイメージアップを図る。

❖ 価格



ぴかっとわたるくん

本体・支柱・標識板



施工

標識板デザイン制作～設置まで



調査

設置場所の選定サポート



折衝

行政・所管警察署との調整



手続き

屋外広告申請代行
道路占用許可代行・管理



広報

プレスリリース配信代行
寄贈式典手配 ※条件あり

総額: 250万円(税別)～

10年間利用した場合

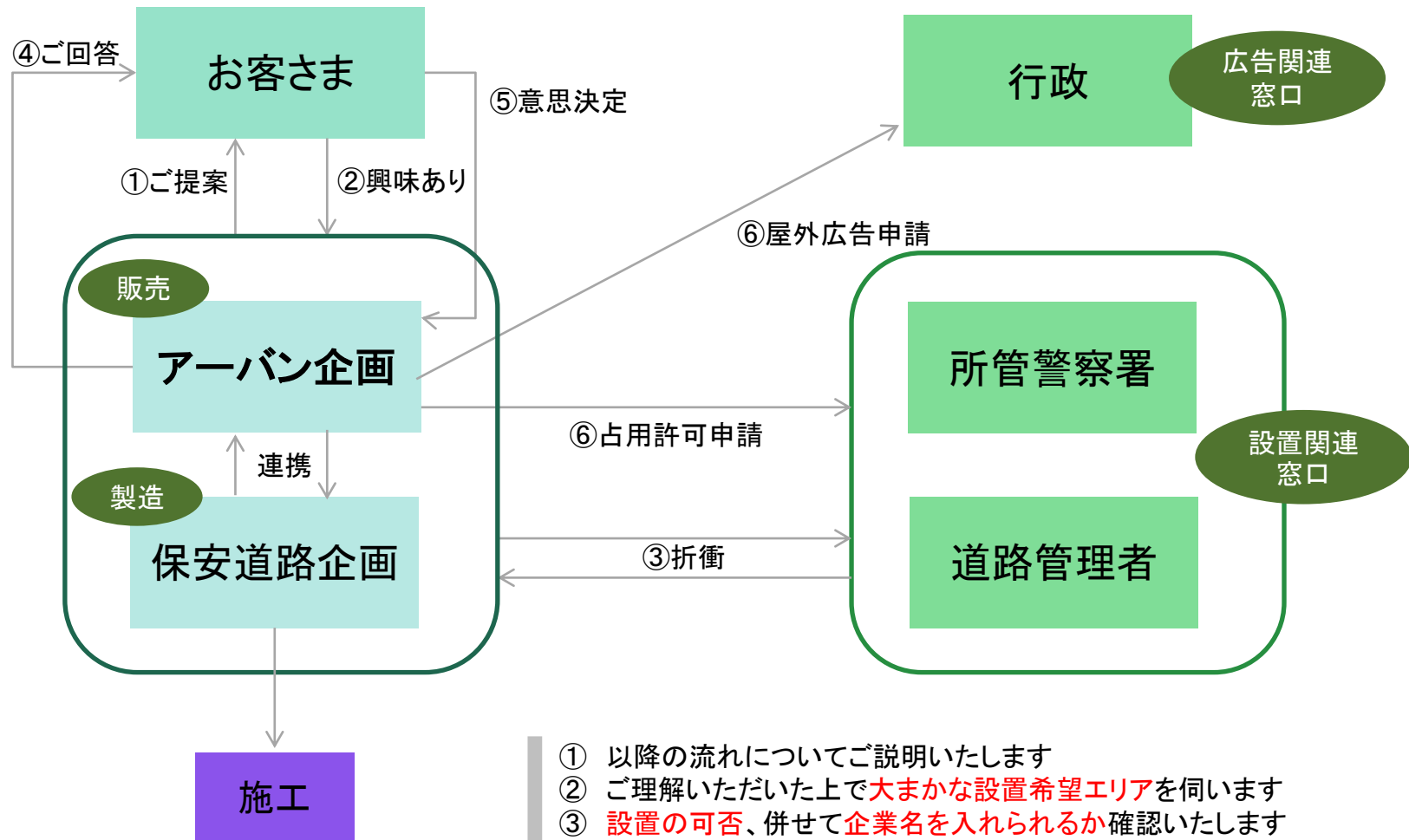
実質 約2.4万円/月～

※上記価格にて5年間ご利用いただけます。それ以降は保守費用・維持費(約50万円)で再度5年間ご利用いただけます。
※設置後のお客様事由による移動・撤去には応じかねます(企業標識は撤去いたします)

❖ ご契約から設置までのフロー



❖ (参考)設置までの大まかな流れ



- ① 以降の流れについてご説明いたします
- ② ご理解いただいた上で**大まかな設置希望エリア**を伺います
- ③ **設置の可否**、併せて**企業名を入れられるか**確認いたします
- ④ 折衝状況をご報告いたします
- ⑤ **内容に問題がなければご契約となります**
(詳細設置場所について改めて関係各所へ折衝いたします)
- ⑥ 各種申請手続きを進めます

→ 施工へ

❖ 会社概要

社名	株式会社アーバン企画
所在地	〒220-0004 横浜市西区北幸2-8-19 横浜西口Kビル5F
電話番号	電話：045-320-5161
ホームページ	https://www.urban-sp.jp
代表者	代表取締役 坂本 陽子
設立	1965年11月
資本金	1,000万円
事業内容	<ul style="list-style-type: none">・WEB（制作・広告・コンサルティング他）・セールスプロモーション・デジタルサイネージ機器販売・コンテンツ制作・自社メディア企画・制作・発行・ドローン空撮



POWERED by

 保安道路企画株式会社
<https://www.hoandoro.jp>